

彦根の魅力発見!!



料金 500円 (当日お支払ください)

定員 30名

第一講

9/26

火

19:00~20:30

世界遺産への道

彦根城は平成4年度にユネスコの世界遺産暫定リストに登録され、ようやく平成19年度から本格的な準備に取りかかりました。世界遺産には世界遺産に固有の論理があり、また固有の作業指針に沿って準備を進める必要があります。彦根城が世界遺産になるまでの道のりを、皆さんといっしょに検証してみたいと思います。

第二講

10/24

火

19:00~20:30

湖東焼ってすごい

湖東焼は、江戸時代後期に古着商の絹屋半兵衛によって始められ、その後、12代井伊直亮によって彦根藩に召し上げとなり、13代井伊直弼の代に黄金時代を迎えました。ところが、直弼が桜田門外で非業の死を遂げると再び民間経営となり、明治時代の中頃に窯の火が消えました。黄金時代には、採算を度外視した優品が制作される一方で、大量の日用品も焼成され、それらは大坂から彦根藩の船で江戸まで運ばれて大きな利益を得ていました。今回は、とくに窯場の経営に注目しながら湖東焼を学びます。

第三講

11/21

火

19:00~20:30

お宝のお手入れのしかた

—実践編—

昨年度の「お宝の取り扱い方」に続く「お宝のお手入れのしかた」です。皆さんの家に伝えられてきた「お宝」。ところが、その「お宝」の取り扱い方や手入れの方法がわからないために、蔵などに眠ったままになっている「お宝」が少なくないと思います。素材によって大きく異なる「お宝」の手入れのしかたを実践的にお伝えし、実技を通して学んでいただきます。

講師 谷口 徹

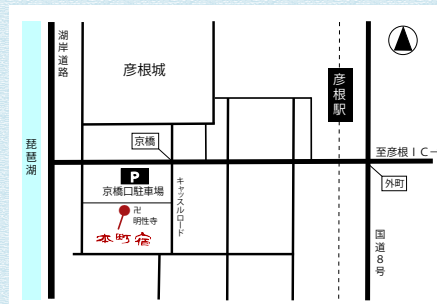
(NPO法人ひこね文化デザインフォーラム理事/柏原宿歴史館館長)

専門分野を越えて、彦根の古代から現代に至る彦根の歴史をオールマイティに語る。1953年滋賀県生まれ。1976年明治大学文学部考古学専攻課程卒業後、滋賀県文化財保護協会技師、滋賀県埋蔵文化財センター技師を経て、1986年彦根城博物館学芸課学芸員。2010年彦根市教育委員会文化財部長、彦根市企画振興部彦根城世界遺産登録推進室を併任。2013年定年退職。現在は、地元米原市の柏原歴史館館長。著書に『幻の名窯湖東焼』(1996)『近江戦国の道』(1995)、『近江中山道』(1998)、『井伊直弼の茶の湯』(2007)、『たねや美濠美術館図録 湖東焼』(2007)など多数。

会場

城下町彦根の宿 本町宿

滋賀県彦根市本町三丁目3-55 tel.0749-30-9932



彦根駅から徒歩約20分。彦根の中心地「夢京橋キャッスルロード」から少し入った古いまちなみが残るエリアにございます。
※駐車場は近隣の有料駐車場をご利用ください。

お申込み
お問合せ

NPO法人ひこね文化デザインフォーラム

滋賀県彦根市中央町7-47 Kビル3階 tel.0749-23-3383 fax.0749-27-6880